

報道機関各位

幼稚園を教育面から支援 「幼児教育センター」を開設しました

教育委員会では、令和6年度末に予定されている公立幼稚園の閉園後も、引き続き本市の幼児教育水準の維持向上を図るため、令和5年度から新たに「幼児教育センター」を設置し、市内の幼稚園に勤務する園長及び教職員を対象に教育面から支援する取組みを進めます。

幼児教育センターの主な取組み

- 幼児教育について豊富な知識と経験を持つ「幼児教育推進員」が、幼稚園へ訪問等を行い、各園のニーズに応じた助言・支援を行います。
- 教育委員会、子ども家庭局及び私立幼稚園連盟の3者を中心に、関係機関・団体の連携を推進します。

幼児教育センターの3つの機能（支援の柱）

- ① **幼児教育における調査研究**
(支援の例) 園内研修の講師、小学校教育への円滑な接続に関する助言 など
- ② **幼稚園教諭の資質向上**
(支援の例) 人材育成プランの作成支援、研修の体系化、研修情報の発信 など
- ③ **特別な配慮を要する幼児への対応への支援**
(支援の例) 保育参観や園内研修を通じた助言、関係専門機関との接続 など

(問い合わせ先)

教育委員会幼児教育センター

担当：所長(担当課長) 武藤、(指導主事) 居川

北九州市八幡西区相生町20番1号(市教育センター内)

電話：093-641-2030